


平成27年度第2回広島県道徳教育研究協議会(全体報告会)
【研究報告Ⅱ】
分科会④

学校・家庭・地域の連携による道徳教育
 ～「私たちの道徳」の効果的な活用～

発表者:庄原市立高野中学校 教諭 渡邊 清文
 運営者:世羅町立甲山中学校 教諭 松本 好弘



説明の流れ

- 1 多様な連携の創意工夫**
 - (1)家庭や地域社会との共通理解を深める工夫
 - (2)道徳の時間への積極的な参加や協力を得る工夫
 - (3)地域全体で道徳教育を推進する工夫
- 2 「私たちの道徳」の効果的な活用**

1 多様な連携の創意工夫

(1)家庭や地域社会との共通理解を深める工夫

ア 方針や様子を伝え要望などを聞く
 学校通信や学年通信、インターネットのホームページ等で、**学校の道徳教育の方針や諸計画、児童生徒の成長の様子が伺える取組**などを伝え、呼びかける。
 保護者会等で児童生徒の声を伝え、保護者と道徳教育に関する考え方を相互交流する。

小学校学習指導要領解説 道徳編より抜粋

高野小学校 道徳だより

PTA総会で説明

平成27年8月6日
 高野小学校道徳通信No.1
 道徳教

道徳だより

高野小学校道徳教育の取組

本年度、高野小学校では『心豊かに人とかわり合う児童の育成』を目指し、特に以下の三点について、中学校と連携をしながら進めています。

①体験活動と道徳の時間の関連…行事や総合的な学習の時間等で行う、高野ならではの充実した体験活動と、「道徳の時間」の授業とを関連付けることで、実感を伴い実生活に生きる道徳教育を行う。

4年生 ごみ処理施設見学(体験) → 道徳の時間 『しょうぼうさんのおじさん』

くらしを変えてくれる人々への尊敬・感謝の気持ちを育む。

高野小学校 道徳だより

「地域の方々との関わりを通して」

地域の方と連携した取組の具体例

ボランティアさんによる読み聞かせ
 2年生 まちたんけん
 3年生 大塚のたねまき
 4年生 新市浄水場見学
 5年生 リンゴ栽培

協力依頼

地域の方の助けたたかさ、かっこよさなどに触れながら充実した体験活動ができました。ここに紹介している活動以外でも、いろいろな場面で地域、家庭の方々の協力をいただきました。

(1)家庭や地域社会との共通理解を深める工夫

保護者会等で児童生徒の声を伝え、保護者と道徳教育に関する考え方を相互交流する。

私たちの道徳

- ・調査結果を示す
- ・**要望等のアンケート**を集める
- ・質問に答える
- * 積極的に心のつながりをつくる
- * 双方向からの情報発信を行う

小学校学習指導要領解説 道徳編より抜粋

(1) 家庭や地域社会との共通理解を深める工夫

イ 道徳の時間の授業を公開する

道徳の時間の授業を公開することは、学校における道徳教育への理解と協力を家庭や地域社会から得るためにも、きわめて大切である。

- ・通常の授業参観
- ・保護者会等の機会に合わせる
- ・授業を参観した後、協議会を伴わせる

小学校学習指導要領解説 道徳編より抜粋

高野小中学校 小中合同公開教育研究会



小中連携した保護者参観日の取組(高野中学校区)

- ①小中合同道徳教育連絡会議で道徳参観日に向けての職員研修の在り方を検討
- ②校内研修で道徳の時間の学習指導案の検討「私たちの道徳」の活用方法の検討

高野中学校道徳参観日の取組

(1) 家庭や地域社会との共通理解を深める工夫

- ・保護者が児童生徒と同じように授業を受ける形で参加
- ・児童生徒と対話する形式

⇒授業の公開を学校の年間計画に位置付け、保護者だけでなく、地域の人々にも呼び掛けて、多くの参観を得られる工夫が望まれる。

小学校学習指導要領解説 道徳編より抜粋

福山市立駅家南中学校(1年)

道徳の時間 『半分おとな 半分子ども』(礼儀)

「礼儀知らずとは、どんな人のことをいうのだろう？」について、保護者の意見を聞く。

生徒にはない別の視点に気づかせることができた。

方向付けることができた。

「ありがとうとお礼が言える。」
「ごめんなさいと、素直に言える。」

礼儀作法は、堅苦しいものではなく、単なる形式でもない、社会生活の潤滑油です。
松下幸之助

終末に「私たちの道徳」を活用



松下幸之助 1894-1989 著 岩波書店

(1) 家庭や地域社会との共通理解を深める工夫

ウ 共に学ぶ場をつくる

家庭では、保護者が悩んだり、困っていたりする場合がある。そこでPTA等の協力を得るなどして家庭間の情報交換の機会を設定する。

- ・PTAや地域の団体等が主催する家庭教育にかかわる講習会や講演会に教師が協力・参加する
- ・道徳の時間の授業公開と併せて実施する。

小学校学習指導要領解説 道徳編より抜粋

尾道市立美木中学校

教育講演会(情報モラルについて)の事後に保護者対象の道徳授業を実施

保護者対象 道徳の時間 『父の迷い(自作資料)』



悩みや現状を語り合う

1 多様な連携の創意工夫

(2) 道徳の時間への積極的な参加や協力を得る工夫

ア 授業の実施への保護者の協力を得る

授業に児童生徒と同じ立場で参加してもらう他に、講師として、またメッセージを伝える役目としての協力を得ることもある。

- ・授業前に、アンケートや手紙等
- ・事後の指導に関する依頼
- * 家族愛や基本的な生活習慣を育む指導

小学校学習指導要領解説 道徳編より抜粋

(2) 道徳の時間への積極的な参加や協力を得る工夫

イ 授業の実施への地域の人々や団体等の協力を得る

特技や専門知識を生かした話題や児童生徒へのメッセージを語る講師の役割。

- ・青少年団体等の関係者・福祉関係者
- ・自然活動関係者・スポーツ関係者
- ・伝統文化の継承者・国際理解活動の関係者・企業関係者
- ・NPO法人を運営する人など

小学校学習指導要領解説 道徳編より抜粋

特技や専門知識を生かした話題や児童生徒へのメッセージを語る講師の役割。

- ・青少年団体等の関係者・福祉関係者
 - ・自然活動関係者・スポーツ関係者
 - ・伝統文化の継承者・国際理解活動の関係者・企業関係者
 - ・NPO法人を運営する人など
- ⇒情報を集めたりリストの作成

講師の話を書くだけでなく、質問したり考えを伝えたり、話し合ったりする等一定の時間を確保する。

小学校学習指導要領解説 道徳編より抜粋

庄原市立小島原小学校(現在休校)

人材バンクの作成

お宝バンク「ひと」欄	
名前	〇〇 〇〇 昔の小島原 物知り名人
指導していた内容(これまで指導していた内容)	
◎小島原小学校前(現在)にある(児童)の園について、建立当時の思いを語ってくださる。 ◎道徳授業(愛校心)で、ゲストティーチャーとして来ていただいた。以下 指導案	
備考	
これまで連携していた学校	小島原小学校

三次市立甲奴小学校(第5学年)

道徳の時間 『電車の運転士(父の仕事)』
(勤労・奉仕)

終末で事前に取材した
保護者や地域の方の働いている姿を
動画で撮り、終末に流す。



地域の看護師・建具店・造園業・
保育士など、様々な職業の方の
仕事に対する考えを語っていた
だ。

(2)道徳の時間への積極的な参加や協力を
得る工夫

ウ 地域教材の開発や活用への協力を得る

地域の先人、地域に根付く伝統と文化、行
事、民話や伝統、歴史、産業、自然や風土
などを題材とした教材を開発する場合に、協
力を得る。

* 授業でそれを資料として活用する場合

- ・資料提示するとき
- ・話し合いを深めるための解説や実演
- ・児童生徒の質問を回答する

小学校学習指導要領解説 道徳編より抜粋

庄原市立高野中学校(第3学年)

道徳の時間 『地域を活気づけたい』～自作資料～
(郷土愛)

地元の食材を使った田舎料理店を営む主人公
の生き方を綴った資料

ゲストティーチャーの話によって
地域の過疎化・高齢化が進む中で、地域を活気
づけたいという主人公の熱い思いに気付かせる。



お話を聞いて、〇〇
さんは、高野町をと
ても大切にされてい
ることが分かった。

庄原市立高野中学校(第3学年)

授業のねらいを説明

・「田舎」「過疎」とマイナスイメージがある現実を認めつつも、
だからダメなわけではなく、「ないものを嘆くな・あるものを
活かせ」の精神で、山や田畑の幸・人とのつながりなど、身
近にあるものを生かせればまんざらでもない豊かな人生を
送ることができることを語っていただき、生徒が元気が出る
形で授業の余韻を残したいと考えています。

【事前の打ち合わせを念入りにする】

- ・価値項目にかかわってどんな話を
していただきたいか。
- ・授業の流れ 等

事前に
熱い思いを聞き取り
教材を開発

1 多様な連携の創意工夫

(3)地域全体で道徳教育を推進する工夫

ア 多様な人との交流を深める

学校の諸行事への招待、朝会や集会に
おける講話など、児童生徒が校内で地域の
人々と直接かかわる場面を増やしていくこ
とはもとより、学校の外での交流の場を充
実させることも大切である。

- ・地域の高齢者施設や諸団体との交流
- * 相手の都合も配慮しながら計画に位置
付ける。

小学校学習指導要領解説 道徳編より抜粋

庄原市立高野中学校(集会)

庄原警察高野駐在所の警察官の方の話



自分の命も他の
人の命も大切に
するお話を聞か
せていただき
ました。

(3) 地域全体で道徳教育を推進する工夫

イ 地域での企画・運営に参加したり諸団体と連携したりする

地域で行う大会、祭りなどの諸行事に参加し、**地域において編成された異年齢集団や異世代集団の一員として参加する。**

児童会、生徒会とPTA、地域の諸団体が協力して企画・運営する。

- ・地域で行う自然体験、防災訓練
- ・職業体験、スポーツ交流など

小学校学習指導要領解説 道徳編より抜粋

広島県立河内高等学校

高校生による中山間地域わくわく事業

推進プロジェクト会議(第1回)

校内のプロジェクト会議で構想を練る



東広島市薬物乱用キャンペーン

地域の生活環境向上に係る取組の支援

リバーサイドフェスティバル

地域の方と共に運営



高野中学校区 雪合戦大会



全国小学生雪合戦大会で優勝。

(3) 地域全体で道徳教育を推進する工夫

ウ 家庭や地域と一体となって道徳性を高める実践活動を推進する

地域全体で、生活習慣や礼儀、社会生活上のモラルを身に付ける等、**道徳性を高める実践活動を推進する。**

- ・早寝早起きや食事に関する生活習慣を身に付ける活動
- ・あいさつを促す活動
- ・リサイクルや地域清掃等の環境美づくりにかかわる活動等心を育てる環境づくり

小中合同
アウトメディア週間

小学校学習指導要領解説 道徳編より抜粋

庄原市立高野小学校・中学校

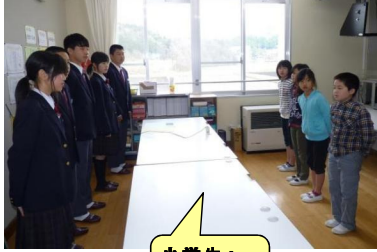
小中保護者合同あいさつ運動



**庄原市立高野中学校区
小中合同クリーン大作戦**



電話で地域の方へ詳しく相談



小学生へ呼びかけ



高野支所で小中合同で環境整備



小中が連携 地域を美しく高野

庄原市高野の両校の連携を促すべく、校長と副校長の年次協議会が、高野小・中両校の連携を促進する目的で、高野小・中両校の児童生徒が参加する「クリーン大作戦」を実施しました。この取り組みは、両校の交流と地域貢献を目的に初めて実施されました。児童生徒は、上高自治振興センター・高野福祉保健センター・市役所高野支所の3か所に分かれ、施設周辺の清掃や、落ち葉の集めや物置の整理を行いました。高野中学校の清水尚子校長は「地域に貢献する活動を通して、社会参加の意識や高野を愛する心を育ててほしい」と話していました。

中国新聞より

Report 8 **連携してまちなかをきれいに 高野小・中の児童生徒がクリーン大作戦**

高野小学校の児童59人と、高野中学校の生徒47人が7月14日、朝晩に赤松輪船港沿いの清掃活動をする「クリーン大作戦」に取り組みました。この取り組みは、両校の交流と地域貢献を目的に初めて実施されました。児童生徒は、上高自治振興センター・高野福祉保健センター・市役所高野支所の3か所に分かれ、施設周辺の清掃や、落ち葉の集めや物置の整理を行いました。高野中学校の清水尚子校長は「地域に貢献する活動を通して、社会参加の意識や高野を愛する心を育ててほしい」と話していました。

庄原市立高野小・中の児童生徒

庄原市立高野小学校

大根の種まき作業について

「道の駅たかの」での販売活動

リンゴの作業について

庄原市立高野小学校

高幕ダムの歴史について

庄原市立高野中学校

中庭の整備活動

庄原市立高野中学校 第3学年




地域に対する思いを聞き取る。

庄原市立高野中学校区



体験活動との関連

月	小学校体験活動	道徳の時間	中学校体験活動
4月		4-(1)うさぎのえんそく(小1) 1-(3)満足の子もたち(小5) 4-(3)キャプテンとして(小6)	
5月	新入生歓迎遠足(全) まちたんけん(2-3年)	4-(5)町のひみつわかつたよ(小2) 4-(5)ふるさといいとこさがし(小3) 4-(1)元さんと二道の手紙(中3)	生徒総会(全)
6月	さつまいも栽培(低) 森と水体験学習(高)	3-(2)ぼくのあさがお(小1) 3-(2)げんきにそでて、ミニトマト(小2) 3-(2)ふみふみ十年(小5) 3-(2)豊華さんからのメッセージ(小6) 4-(5)できることを精一杯やる(中2) 3-(2)一枚の葉(中3)	職場体験学習(2年)
7月	ごみ処理場見学(4年)	2-(4)しょうぼうだんのおじさん(小4)	花植えボランティア(3年)

庄原市立高野小学校(第4学年)

体験活動『ごみ処理施設見学』

道徳の時間『しょうぼうだんのおじさん』(尊敬・感謝)

地域の消防団の方からのメッセージ

くらしを支えてくれる人々の努力や工夫

《児童の感想》

- くらしを支える人が地域にもたくさんいることがわかり、ありがとうございますと思いました。
- 地域のために自分にもできることを見つけたいと思いました。

世羅町立甲山中学校

Kousan Junior High School

平成27年度 学校教育目標

基礎学力を身につけ、心身を磨き、郷土に貢献できる生徒の育成



世羅町立甲山中学校HPより

2「私たちの道徳」の効果的な活用

家庭や地域社会との連携を図った道徳の授業づくり

～「私たちの道徳」の効果的な活用～

学校・家庭・地域との連携で活用する

私たちの道徳

教育活動全体を通じて

家庭や地域においても活用

地域で

地域の人たちと交流しながら

地域の人と交流しながら



「私たちの道徳」を学校・家庭・地域との連携で活用する

「私たちの道徳」は、学校で、家庭で、また地域などで、大人が子供と一緒に話し合い、子供理解を深めるための題材とすることができます。

各種通信や保護者会などで紹介し、大人が連携して活用することも考えたいですね！



赤堀調査官「『私たちの道徳』効果的な活用」より抜粋

庄原市立高野小学校(第3学年)

道徳の時間『ヌチヌグスージ(いのちのまつり)』
(生命尊重)



終末で取り上げる。
事後に、家庭(家族に聞いてもらう)や学級で音読や群読の継続

生きているってすごいという気持ちの高まりがみられた

庄原市立高野小学校(第3学年)

家族と話をしながら
事前に樹形図をかく。

道徳授業を通して
自分の命のつながりと、ありがたさを感じることができた。

大切な家族
あなたにとって家族とは、どのような人々ですか。
あずささんは、次のようにまとめてみました。

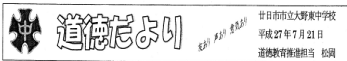
(3) 家族みんなで協力し合って
わたしの成長を温かく見守り続けてくれる人……家族
わたしが生まれた日
わたしが小学校に入った日
わたしが……

事後に家族への聞き取り
○生まれた時の思い
○しかる時の思い
○病気になった時の思い

「生命尊重」と「家族愛」を関連付けることで心情を深めることができた。

廿日市市立大野東中学校

1学期末の道徳授業を夏休み中に「私たちの道徳」を持ち帰り、親子で話題にしてもらおうことを想定して道徳授業を実施、『道徳だより』で記入のお願いをする。



2年生「アキラのくじ運」から

自分が希望しない場面～場面体験していくことになったアキラは……
新りながら床の間の様子につき、そのアキラは、自分のことをずっ……
運です。放課後の反省会で、その男の子の本心を知らされ……
ことに気づく、自分の態度や取り組み方を反省する……
この場面を見て私は、人のための労働は、義務的に……
で行うものではないこと、好きで働くこと……
と考えました。私は、職場体験の仕事を少し興味……
れど、今日分かったことは、この職場体験に感謝し……
と、この二つをきちんと感謝しようと思えました。

道徳だよりで、振り返りの紹介
「好きでないことも、ためしてみ
ると、そこだけにしか分からない
感覚があることに気づいた。」

「私たちの道徳」の活用について

夏休み中に、「私たちの道徳」を持ち帰らせる。

1年生	4 社会に生きる一員として (1) 法やきまりを守り社会で共に生きる 『私たちの道徳』 P.134～P.139
2年生	4 社会に生きる一員として (5) 勤労や奉仕を通して社会に貢献する 『私たちの道徳』 P.172～P.177
3年生	考えよう情報社会の光と影 『私たちの道徳』 P.226～P.229 2人と支え合って (3) 励まし合い高め合える生涯の友を 『私たちの道徳』 P.60～P.65

職場体験前の事前
指導として実施。

職場体験後、「私たちの道徳」へ親子で話し合っ
て記入。

教科等で活用する
⇒ 活用例を参考に

朝の会・帰りの会で
○スピーチタイム
○書きこみタイム
○自由読みタイム

生活の中で折にふ
れて話題にする。

掲示コーナーをつくる

通信で紹介する
(図柄やメッセージを生かす)

学校・家庭・地域の連携
による道徳教育
～「私たちの道徳」の効果的な活用～